

20241209 【注意喚起】 ネグロス島：カンラオン火山の噴火に伴う注意喚起

【ポイント】

- 12月9日、フィリピン火山地震研究所は、フィリピン中部ビサヤ地域ネグロス島にあるカンラオン火山について、同日午後3時3分に噴火し、噴煙は高さ3,000mに達したと発表するとともに、その後、噴火警報レベル5段階のうち、2から3に引き上げました。
- 同噴火警報レベルの引き上げに伴い、同研究所は、市民に対し、カンラオン山火口から半径6キロ圏内に立ち入らないよう注意喚起を行うなど、今後の火山活動に対し注意を呼びかけています。
- 最新の情報を入手し、適切な安全対策を講じた上で十分に注意してください。

【本文】

1 12月9日、フィリピン火山地震研究所は、フィリピン中部ビサヤ地域ネグロス島にあるカンラオン火山について、同日午後3時3分に噴火し、噴煙は高さ3,000mに達したと発表するとともに、その後、噴火警報レベル5段階のうち2から3に引き上げました。

2 また同噴火警報レベルの引き上げに伴い、同研究所は、市民に対し、カンラオン山火口から半径6キロ圏内に立ち入らないよう注意喚起を行うなど、今後の火山活動に対し注意を呼びかけています。

3 つきましては、カンラオン山及びその周辺に渡航・滞在を予定している方は、フィリピン当局や報道等で最新の情報入手に努めるなど、安全確保に十分注意の上、警戒地域に近づかないようにしてください。

【カンラオン火山についての参考HP】

- フィリピン火山地震研究所（PHIVOLCS）
<https://www.phivolcs.dost.gov.ph/>
- フィリピン国家災害リスク削減管理委員会（NDRRMC）
<https://ndrrmc.gov.ph/>

.....

○この情報は、在留届及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。情報は同居家族の方にも共有いただくとともに、同居家族の方が本メールを受信していない場合は、在留届へのメールアドレスの登録をお願いします。

○災害や騒乱等が発生した際、ご家族、ご友人、同僚を守るため、一人でも多くの方に安全対策に関する情報が届くよう、在留届（3か月以上の滞在）の届出、又はたびレジ（3か月

未満の滞在)の登録を、お知り合いの方や出張者・旅行者にご案内いただけますようお願いいたします。

在留届・たびレジ登録：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/ORRnet/>

(問い合わせ窓口)

○在セブ日本国総領事館

住所：8th Floor, 2Quad Building, Cardinal Rosales Avenue, Cebu Business Park, Cebu
City, Philippines

電話：(市外局番 032) 231-7321

ホームページ：https://www.cebuph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html